

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	13	0401	花と緑の創出事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
花と緑を通して育む、心豊かな人と社会

《事業開始の背景》
昭和45年の岩手国体の開催にあたり、沿道に花壇を整備し、全国から訪れた選手団や関係者を花で迎えたことを契機に始まった。その後、昭和47年から市の名前にふさわしい花いっぱいのまちづくりを推進している。

《事業概要》
○花いっぱい運動の展開
花と緑のまつり2013の開催 開催6月7日～9日
市内の花壇への花苗の申込受付、供給
花と緑の会への活動支援
○公共緑化管理（5カ所）
病害虫防除（アメリカシロヒトリ防除）、維持管理（5カ所）

市民参画の有無 []

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

	項 目	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(見込)	26 年度(計画)
①	花壇実践登録団体数（花苗供給を受けた団体）	団体	目標	350	350	
			実績	313	287	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
暮らし	市民生活部	生活環境課	上野 剛	255

	25 年度	当初(現計)	補 正	25 年度	26 年度
事業費	11,718				
財源内訳	国庫支出金	7,486			
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,232			

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

花巻市花いっぱい運動

○花いっぱい運動 9,651千円
花苗栽培業務委託(四日町圃場 H26.4～6月) 1,320千円
四日町圃場解体 3,470千円
補助金・負担金 4,100千円(花と緑のまつり実行委員会負担金 4,000千円、花と緑の会 100千円)
公用車リース料 348千円
四日町圃場維持に係る費用(電話代、光熱水費) 99千円
その他(菊花大会市長賞副賞、旅費、消耗品、公用車維持管理に係る費用) 314千円

○公共緑化管理 2,067千円
病害虫防除業務委託 184千円
維持管理業務委託 1,883千円
・胡四王山ボタン園 ・豊沢川桜並木 ・奥州街道名残の松冬季管理
・桜町ロータリー ・東和田瀬地内環境整備

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	13	0401	花と緑の創出事業

総合計画	政策	交流・移住人口増加で訪れたい・住みたいまちづくり	施策	人と自然が共生できる環境づくり
	2		2-3	
目的	花と緑を通して育む、心豊かな人と社会			
対象	市民、事業者			
意図	環境に配慮した社会や豊かな自然の育成			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○花いっぱい運動の展開
花と緑のまつり2013の開催 開催6月7日～9日
市内の花壇への花苗の申込受付、供給
花と緑の会への活動支援

○公共緑化管理 (5カ所)
病害虫防除 (アメリカシロヒトリ防除)、維持管理 (5カ所)

市民参画の有無 []

市民協働の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 共催 <input checked="" type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会 <input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定 <input checked="" type="checkbox"/> 委託
---------	---	--	--

活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
①	花苗配布数	千本	計画	400	400	280
			実績	323	387	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
①	花壇実践登録団体数 (花苗供給を受けた団体)	団体	目標	350	350	350
			実績	313	287	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			

要因分析	達成度 <input type="checkbox"/> 目標値より高い <input type="checkbox"/> 概ね目標値どおり <input checked="" type="checkbox"/> 目標値より低い
花壇実践登録団体数は、減少した。要因は、花いっぱい運動を長年支えてきた市民の高齢化の進行とその担い手となる若い世代の関心が高いと言えないため、新規の花壇実践団体数が増えず、全体として減少傾向にある。	

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまつりの来場者からは、いつも楽しみにしている等の意見があり、概ね好評を得ている。 ・「花いっぱい運動」を推進する各種団体、個人などから花苗配布事業の継続実施について要望されている。
--

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	住民・事業者・行政など様々な主体が役割を分担し、花をいかしたまちづくりを行いながら、「参画と協働」により花いっぱい運動を推進するので、妥当。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	花壇実践団体・個人が減少していることから、成果の向上余地がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	花苗の供給については、四日町圃場での直営事業よりも民間事業者から供給いただくことで安価に花苗供給が可能であり、民間業者等からの花苗供給に切り替えていくことにより事業費・人件費削減の余地がある。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	全市民、市内全域を対象としていることから、公平・公正である。また、実際の花壇実践団体も市内の各地域から登録されている。

《総合評価》…上記評価結果の総括

花苗配付などの「物的支援」が多いが、今後は住民が自立して活動を行うための支援となる「まちづくり」、「ひとづくり」、「意識高揚」、「普及・啓発」に重点を移していく必要がある。また、岩手国体開催に向けて、花いっぱい運動をさらに推進していくよう検討が必要である。
--